平成19年 2月期　第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年 1 月 9 日

上場会社名 株式会社リンガーハット　（コード番号：8200　東京　福岡）
（ＵＲＬ　http:/www.ringerhut.co.jp）

問合せ先　代表者役職・氏名　代表取締役社長 八木康行
責任者役職・氏名　常務取締役管理本部長 八幡和幸　ＴＥＬ：03-5423-7380

1.四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有
法人税及び引当金の計上基準については一部に簡便な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　有
前連結会計年度まで販売費及び一般管理費に含めて表示しておりました「補助材料費」「運賃」及び「ＦＣ消耗品」を当連結会計年度より売上原価に含めて表示しております。これにより、当第３四半期の売上原価は従来の方法に比べ708百万円増加し、販売費及び一般管理費は706百万円減少し、営業外費用が2百万円減少しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　：　有
2006年９月１日付で当社を分割会社とし、リンガーハットジャパン株式会社、浜勝株式会社及び卓袱浜勝株式会社を新設会社とする分社型（物的分割）の新設分割を行い、リンガーハット開発株式会社を含めた４社を連結の範囲に含めております。

2. 平成19年2月期第３四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日～平成18年11月30日)

(1) 経営成績（連結）の進捗状況　（百万円未満を切り捨てて表示しております）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	26,870	3.2	△89	—	△121	—	△256	—
18年2月期第3四半期	26,046	8.0	434	△39.7	426	△39.6	68	△70.0
(参考)18年2月期	35,067	7.8	736	2.2	725	3.5	123	—

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年2月期第3四半期	—	—
18年2月期第3四半期	3 24	—
(参考)18年2月期	5 92	5 91

(注) ① 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第３四半期におけるわが国経済は、海外の好調な経済環境に支えられる形で企業の業績が拡大し、2006年11月時点で連続58ヶ月の景気拡大となり、期間的には戦後最大といわれたいざなぎ景気を超えたとされておりますが、その勢いは実感性に乏しく、原油・原材料価格の高騰や米国経済の失速、金利の上昇などの要因により先行きの不透明感は高まりつつあります。

また個人消費も回復基調にあるものの、個人所得の伸びは企業の業績拡大ほど大きくはなく、将来的な所得税・住民税に対する定率減税の廃止や消費税率引上げなど、個人消費へのネガティブな要素を抱えており、外食産業におきましても今後も厳しい状況が続くものと考えられます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の３つの基本戦略である「人財力の拡充」「店舗力の向上」「ブランド力の強化」に注力し、以下の戦略を実施してまいりました。

人財力の拡充のために、第３四半期末までに86名の正社員採用を行いました。春の新規学卒者採用56名に加え、即戦力となる有能なパート・アルバイトからの正社員登用を通年で30名行いました。店舗でのＯＪＴとともに福岡本社内トレーニングセンターにおける教育カリキュラムの受講により、計画的かつ継続的な育成を行っております。

店舗力の向上のために、リンガーハット店舗のＮＯＳ（ニュー･オペーレーション・システム）への転換51店舗を含め、68店舗の改造・改装を実施いたしました。新規出店では「長崎ちゃんぽんリンガーハット」を関東地区に８店舗、中京地区に10店舗出店。「とんかつ浜勝」は関東地区に３店舗と、今回初出店となる関西地区（神戸市）への１店舗の出店を行いました。これらにより第３四半期末の店舗数は「長崎ちゃんぽんリンガーハット」429店舗、「とんかつ浜勝」100店舗、「長崎卓袱浜勝」１店舗となりました。

ブランド力の強化のために、リンガーハットブランドの「冷凍ちゃんぽん」「冷凍皿うどん」を開発。オンラインショッピングをはじめ、百貨店カタログなど様々なチャネルでの販売活動を展開しております。９月１日からはＰＣ・モバイル専用の会員システム「ＲＨＫトクトクＣＬＵＢ」を立ち上げ、新商品の紹介やクーポンメールの配信を開始しました。会員数は開始後３ヶ月の11月末時点で６万人程度となっております。また、11月18日から当社オリジナルの「忍たま乱太郎」キャラクターグッズを活用した「冬のキッズキャンペーン」を展開しております。

また、2000年７月以来６年間、生産コストの削減などにより長崎ちゃんぽん380円・長崎皿うどん390円という低価格を維持して参りましたが、ここ数年の原油などの資源価格の高騰による売上原価の上昇が将来的にも継続する見込みが大きいため、９月１日からメニュー価格の総額表示化に併せ、商品の価格改定をさせていただくともに、具材に新たに「たまねぎ」を加え11種類の具材とし、より風味の良い、美味しい商品にリニューアルしました。

これらにより既存店売上高は対前年比102.3%、新店を含めた全社売上高は対前年比103.9%となり、当四半期会計期間の売上高は268億70百万円（前四半期会計期間比3.2%増）となりました。

一方利益面では、ＮＯＳに対応し、且つ外販事業の拡大に向けて開発した冷凍具材、冷凍めんラインなどの工場設備投資と直接労務費の増大による原価率上昇が利益の主な圧迫要因となり、営業損失89百万円（前第3四半期連結会計期間営業利益４億34百万円）、経常損失１億21百万円（同経常利益４億26百万円）となり、当期純損失は２億56百万円（同当期純利益68百万円）となりました。

ただし、厳しい外食産業の環境下にあっても、お客様満足度向上のための人材の採用・育成、快適で清潔な店舗空間を提供するための改造・改装、自社商品販売に向けた多様な販売チャネルの開拓などへの投資は、長期的な成長軌道への回復に向けて着実に継続しなくてはならない投資と考えておりますので、足元の状況を見ながら今後も投資を行ってまいります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年２月期第３四半期	25,773	10,333	40.1	511 41
18年２月期第３四半期	25,789	10,925	42.4	540 69
(参考)18年２月期	25,140	11,014	43.8	545 09

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年２月期第３四半期	237	△1,119	1,259	1,580
18年２月期第３四半期	1,720	△2,141	719	1,852
(参考)18年２月期	2,185	△2,698	185	1,202

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第３四半期末は、借入金の純増14億63百万円と本業以外の賃貸物件の売却７億66百万円等により設備投資及び法人税等の増加に対応しております。この結果、当第３四半期末の総資産は、前期末に比べ６億33百万円増加いたしました。

キャッシュ・フローにおきましても、設備投資（投資活動）によるキャッシュの減少を資金調達（財務活動）により賄う状況となっております。

3. 平成19年２月期の連結業績予想(平成18年３月１日～平成19年２月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	36,100	70	△230

（参考）① １株当たり予想当期純利益(通期) △11円38銭

※営業利益は、通期143百万円を予定しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、上記のとおり修正しております。

なお、上記予想に関する事項は、本日（平成19年１月９日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

（要約）四半期連結財務諸表等

（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：千円未満切捨）

科　目	当四半期 平成19年２月期 第３四半期末	前年同四半期 平成18年２月期 第３四半期末	増減(△減少)		(参考) 平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（資産の部）					
Ⅰ流動資産					
１．現金及び預金	1,637,360	2,104,582	△467,222	△22.2	1,352,995
２．売掛金	208,237	211,357	△3,120	△1.5	128,982
３．たな卸資産	482,879	261,399	221,479	84.7	295,979
４．前払費用	379,567	326,500	53,067	16.3	270,264
５．繰延税金資産	257,003	164,136	92,867	56.6	191,688
６．その他	328,782	183,164	145,618	79.5	146,784
流動資産合計	3,293,831	3,251,141	42,690	1.3	2,386,695
Ⅱ固定資産					
１．有形固定資産					
(1)建物及び構築物	7,863,901	7,203,658	660,243	9.2	7,428,166
(2)機械装置及び運搬具	528,289	549,406	△21,116	△3.8	567,530
(3)土地	5,651,979	6,152,730	△500,750	△8.1	6,152,730
(4)建設仮勘定	16,705	145,768	△129,062	△88.5	154,075
(5)その他	939,602	954,063	△14,460	△1.5	916,919
有形固定資産合計	15,000,479	15,005,626	△5,147	△0.0	15,219,422
２．無形固定資産	372,836	210,177	162,659	77.4	239,599
３．投資その他の資産					
(1)投資有価証券	663,646	954,017	△290,370	△30.4	1,032,405
(2)差入保証金	1,016,699	980,595	36,103	3.7	1,009,748
(3)建設協力金	1,258,723	1,448,051	△189,327	△13.1	1,397,003
(4)敷金	2,967,564	2,862,390	105,174	3.7	2,909,401
(5)繰延税金資産	827,931	760,686	67,245	8.8	675,191
(6)その他	371,386	317,280	54,105	17.1	270,986
投資その他の資産合計	7,105,951	7,323,021	△217,070	△3.0	7,294,738
固定資産合計	22,479,266	22,538,825	△59,558	△0.3	22,753,760
資産合計	25,773,098	25,789,966	△16,867	△0.1	25,140,455

（単位：千円未満切捨）

科　目	当四半期 平成19年２月期 第３四半期末	前年同四半期 平成18年２月期 第３四半期末	増減(△減少)		(参考) 平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
Ⅰ流動負債					
１．買掛金	683,842	625,458	58,384	9.3	569,472
２．短期借入金	3,690,000	3,930,000	△240,000	△6.1	3,880,000
３．１年内返済予定長期借入金	1,841,917	2,018,186	△176,269	△8.7	1,849,764
４．未払法人税等	41,420	228,420	△186,999	△81.9	378,392
５．未払消費税等	147,326	88,679	58,646	66.1	107,124
６．未払費用	920,973	1,200,541	△279,568	△23.3	838,092
７．賞与引当金	334,966	132,909	202,056	152.0	305,191
８．その他	1,026,611	1,160,560	△133,949	△11.5	1,054,423
流動負債合計	8,687,057	9,384,756	△697,698	△7.4	8,982,460
Ⅱ固定負債					
１．長期借入金	5,548,720	4,201,741	1,346,979	32.1	3,887,330
２．退職給付引当金	573,074	579,595	△6,520	△1.1	551,434
３．役員退職慰労引当金	—	394,224	△394,224	△100.0	402,070
４．長期未払金	447,600	—	447,600	—	—
５．預り保証金	183,017	304,047	△121,030	△39.8	302,949
固定負債合計	6,752,411	5,479,608	1,272,803	23.2	5,143,783
負債合計	15,439,469	14,864,365	575,104	3.9	14,126,243
(資本の部)					
Ⅰ資本金	—	5,028,962	△5,028,962	—	5,028,962
Ⅱ資本剰余金	—	5,044,427	△5,044,427	—	5,044,433
Ⅲ利益剰余金	—	2,474,014	△2,474,014	—	2,529,415
Ⅳ その他有価証券評価差額金	—	292,364	△292,364	—	339,162
Ⅴ 為替換算調整勘定	—	12,931	△12,931	—	—
Ⅵ 自己株式	—	△1,927,100	1,927,100	—	△1,927,762
資本合計	—	10,925,601	△10,925,601	—	11,014,211
負債、少数株主持分及び資本合計	—	25,789,966	△25,789,966	—	25,140,455
(純資産の部)					
Ⅰ株主資本					
１．資本金	5,028,962	—	5,028,962	—	—
２．資本剰余金	5,044,470	—	5,044,470	—	—
３．利益剰余金	2,070,432	—	2,070,432	—	—
４．自己株式	△1,929,591	—	△1,929,591	—	—
株主資本合計	10,214,274	—	10,214,274	—	—
Ⅱ評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	119,354	—	119,354	—	—
評価・換算差額等合計	119,354	—	119,354	—	—
純資産合計	10,333,629	—	10,333,629	—	—
負債及び純資産合計	25,773,098	—	25,773,098	—	—

（要約）四半期連結損益計算書

（単位：千円未満切捨）

科　目	当四半期 平成19年２月期 第３四半期	前年同四半期 平成18年２月期 第３四半期	増減(△減少)		(参考) 平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
Ⅰ売上高	26,870,134	26,046,875	823,258	3.2	35,067,384
Ⅱ売上原価	7,758,025	6,356,548	1,401,476	22.0	8,640,649
売上総利益	19,112,108	19,690,327	△578,218	△2.9	26,426,735
Ⅲ販売費及び一般管理費	19,201,351	19,256,016	△54,665	△0.3	25,690,208
営業利益	△89,242	434,310	△523,553	△120.5	736,527
Ⅳ営業外収益	70,302	73,177	△2,875	△3.9	99,223
１．受取利息	12,255	13,861	△1,605	△11.6	18,247
２．受取配当金	6,564	5,657	907	16.0	8,430
３．受取賃貸料	33,578	42,637	△9,059	△21.2	55,855
４．その他	17,903	11,020	6,882	62.4	16,690
Ⅴ営業外費用	102,680	80,987	21,693	26.8	110,158
１．支払利息	90,303	66,865	23,437	35.1	91,367
２．その他	12,377	14,121	△1,743	△12.3	18,790
経常利益	△121,621	426,501	△548,122	△128.5	725,593
Ⅵ特別利益	371,881	17,259	354,621	2,054.7	16,263
１．固定資産売却益	—	2,797	△2,797	△100.0	2,797
２．投資有価証券売却益	332,203	—	332,203	—	—
３．役員保険解約返戻益	—	—	—	—	2,767
４．貸倒引当金戻入益	—	11,594	△11,594	△100.0	10,598
５．その他	39,677	2,867	36,810	1,283.8	100
Ⅶ特別損失	386,594	159,760	226,833	142.0	249,783
１．固定資産売却損	9,569	383	9,185	2,392.9	383
２．固定資産除却損	201,157	127,625	73,532	57.6	201,777
３．退店による損失	66,718	10,471	56,247	537.2	11,702
４．投資有価証券評価損	—	—	—	—	437
５．台風による災害損害金	—	—	—	—	13,080
６．その他	109,148	21,279	87,868	412.9	22,402
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	△136,334	284,000	△420,334	△148.0	492,072
法人税、住民税及び事業税	190,267	162,780	27,486	16.9	289,100
法人税等調整額	△69,675	52,941	△122,617	△231.6	79,293
第3四半期(当期)純利益	△256,926	68,277	△325,204	△476.3	123,678

（要約）四半期連結剰余金計算書

（単位：千円未満切捨）

科　目	当四半期 平成19年２月期第 ３四半期末	前年同四半期 平成18年２月期第 ３四半期末	増減（△減少）	（参考） 平成18年２月期
	金額	金額	金額	金額
（資本剰余金の部）				
Ⅰ資本剰余金期首残高	―	5,044,423	―	5,044,423
Ⅱ資本剰余金増加高	―	4	―	9
自己株式処分差益	―	4	―	9
Ⅲ資本剰余金第3四半期期末（期末）残高	―	5,044,427	―	5,044,433
（利益剰余金の部）				
Ⅰ利益剰余金期首残高	―	2,617,816	―	2,617,816
Ⅱ利益剰余金増加高	―	68,277	―	123,678
第３四半期（当期）純利益	―	68,277	―	123,678
Ⅲ利益剰余金減少高	―	212,079	―	212,079
配当金	―	212,079	―	212,079
Ⅳ利益剰余金第3四半期期末（期末）残高	―	2,474,014	―	2,529,415

（要約）四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期　（自　平成 18年 3月 1日　至　平成 18年11月30日）

（単位：千円未満切捨）

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成18年２月28日残高	5,028,962	5,044,433	2,529,415	△1,927,762	10,675,049	339,162	11,014,211
当四半期変動額							
剰余金の配当			△202,056		△202,056		△202,056
当四半期純利益			△256,926		△256,926		△256,926
自己株式の取得				△1,946	△1,946		△1,946
自己株式の処分		37		117	154		154
株主資本以外の項目の当四半期変動額（純額）					―	△219,807	△219,807
当四半期変動額合計	―	37	△458,983	△1,828	△460,774	△219,807	△680,582
平成18年11月30日残高	5,028,962	5,044,470	2,070,432	△1,929,591	10,214,274	119,354	10,333,629

（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円未満切捨）

科　目	当第３四半期会計期間	前第３四半期会計期間	前連結会計年度の要約連結キャッシュ・フロー計算書
	金額	金額	金額
Ⅰ営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	△136,334	284,000	492,072
減価償却費	1,136,192	1,095,727	1,467,592
賞与引当金の増加・減少（△）額	29,775	△149,956	22,325
退職給付引当金の増加額	21,640	35,534	7,373
役員退職慰労引当金の増加・減少（△）額	△402,070	14,730	22,576
貸倒引当金の減少額	―	△10,598	△10,598
受取利息及び受取配当金	△18,820	△19,519	△26,677
支払利息	90,303	66,865	91,367
投資有価証券売却益	△332,203	―	―
有形固定資産売却益	―	△2,797	△2,797
有形固定資産売却損	9,569	383	383
有形固定資産除却損	201,157	127,625	201,777
退店による損失	66,718	1,740	583
売上債権の増加（△）・減少額	△79,255	△71,481	10,893
たな卸資産の増加額	△186,899	△7,039	△41,619
仕入債務の増加額	114,369	127,813	71,827
未払消費税等の増加・減少（△）額	40,201	△130,905	△112,460
その他の流動資産の増加（△）・減少額	△282,453	△7,454	19,140
その他の流動負債の増加・減少（△）額	△25,367	597,538	250,934
長期未払金の増加額	447,600	―	―
その他	23	7,637	437
小　計	694,147	1,959,844	2,465,132
利息及び配当金の受取額	6,766	6,251	9,043
利息の支払額	△99,749	△71,202	△96,393
法人税等の支払額	△363,317	△174,542	△192,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	237,846	1,720,350	2,185,251

（単位：千円未満切捨）

科　目	当第３四半期会計期間	前第３四半期会計期間	前連結会計年度の要約連結キャッシュ・フロー計算書
	金額	金額	金額
Ⅱ投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△11,550	△15,451	△18,597
定期預金の払戻による収入	105,000	28,400	133,212
有形固定資産の取得による支出	△2,101,142	△2,103,561	△2,900,985
有形固定資産の売却による収入	766,827	4,112	4,112
投資有価証券の取得による支出	△157,073	―	―
投資有価証券の売却による収入	489,826	―	―
建設協力金等の貸付による支出	△257,557	△263,005	△329,400
建設協力金等の回収による収入	228,016	240,308	329,649
その他	△182,072	△32,006	83,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,119,726	△2,141,204	△2,698,633
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加・減少（△）額	△190,000	730,000	680,000
長期借入による収入	3,400,000	2,400,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,746,457	△1,048,212	△1,531,045
自己株式売却による収入	154	42	85
自己株式取得による支出	△1,946	△1,150,479	△1,151,179
配当金の支払額	△202,056	△212,079	△212,079
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,259,694	719,271	185,781
Ⅳ現金及び現金同等物に係る換算差額	―	23,904	―
Ⅴ現金及び現金同等物の増加額	377,814	322,320	△327,600
Ⅵ現金及び現金同等物の期首残高	1,202,945	1,530,546	1,530,546
Ⅶ現金及び現金同等物の第3四半期期末(期末)残高	1,580,760	1,852,867	1,202,945

セグメント情報

1　事業の種類別セグメント情報

当四半期　平成19年２月期第３四半期

	長崎ちゃんぽん（千円）	とんかつ（千円）	和食（千円）	建築（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
（1）外部顧客に対する売上高	18,887,748	7,403,252	151,511	427,621	26,870,134	—	26,870,134
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	2,533,550	2,533,550	(2,533,550)	—
計	18,887,748	7,403,252	151,511	2,961,171	29,403,684	(2,533,550)	26,870,134
営業費用	18,931,716	6,612,080	156,693	2,881,051	28,581,542	(1,622,165)	26,959,376
営業利益	△44,967	791,171	△5,181	80,120	822,142	(911,385)	△89,242

前年同四半期　平成18年２月期第３四半期

	長崎ちゃんぽん（千円）	とんかつ（千円）	和食（千円）	建築（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
（1）外部顧客に対する売上高	18,639,222	6,883,509	152,556	371,586	26,046,875	—	26,046,875
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	2,657,662	2,657,662	(2,657,662)	—
計	18,639,222	6,883,509	152,556	3,029,249	28,704,538	(2,657,662)	26,046,875
営業費用	18,302,633	6,146,207	174,471	2,988,327	27,611,639	(1,999,074)	25,612,565
営業利益	336,589	737,302	△21,914	40,922	1,092,898	(658,588)	434,310

前連結会計年度　平成18年２月期

	長崎ちゃんぽん（千円）	とんかつ（千円）	和食（千円）	建築（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
Ⅰ　売上高及び営業損益							
売上高							
（1）外部顧客に対する売上高	24,961,338	9,397,732	194,632	513,681	35,067,384	—	35,067,384
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	3,202,709	3,202,709	(3,202,709)	—
計	24,961,338	9,397,732	194,632	3,716,391	38,270,094	(3,202,709)	35,067,384
営業費用	24,394,783	8,322,650	224,974	3,673,994	36,616,402	(2,285,545)	34,330,857
営業利益（△損失）	566,555	1,075,081	△30,342	42,397	1,653,692	(917,164)	736,527
Ⅱ　資産、減価償却費及び資本的支出							
資産	17,660,483	4,716,185	298,051	1,363,208	24,037,928	1,102,527	25,140,455
減価償却費	1,140,271	331,023	21,536	6,040	1,498,871	(31,278)	1,467,592
資本的支出	2,362,411	537,698	2,718	1,857	2,904,685	(26,244)	2,878,440

2　所在地別セグメント情報

当四半期（自平成18年３月１日　至平成18年11月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

前四半期（自平成17年３月１日　至平成17年11月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度（自平成17年３月１日　至平成18年２月28日）

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3　海外売上高

当四半期（自平成18年３月１日　至平成18年11月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

前四半期（自平成17年３月１日　至平成17年11月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度（自平成17年３月１日　至平成18年２月28日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。